



各会場ともにぎわいを
みせた秋田県種苗交換
会。右はアルヴェでの
オープニング、上は旧
空港跡地会場



市長コラム



秋田市長 ● 穂積 志(もとむ)

回顧()平成30年

カレンダーも最後の1枚となり、みなさんも年賀状作りやクリスマス、そして新年を迎えるための準備にと、あれこれ思いを巡らせている頃ではないでしょうか。

それでは私なりに今年1年を振り返ってみたいと思います。まずは記憶に新しいところから。

10月30日から1週間にわたり開催された第141回秋田県種苗交換会は、週末、好天にも恵まれ来場者が過去最高の125万人に達し大いにぎわいました。今回は各種イベントを併催したことに加え、アルヴェを主会場に、ぼぼろーどやアゴラ広場、エリアなかいち、旧空港跡地などに会場を分散させ、まちなかに人の流れをつくったことが功を奏したように思います。私も何度か足を運びましたが、会場でお会いする農家のみなさんの収穫を終えてホッとしたような、晴れやかな表情が印象的でした。また、

出品農産物数も4年ぶりに2千点を超え、みなさんの日頃の生産意欲の高さを証明してくれました。

3月には土崎みなと歴史伝承館がオープンしています。ここではユネスコ無形文化遺産に登録されている土崎神明社祭の高さ約12メートルの曳山を間近に見ることが出来ます。また、土崎空襲で被災した旧製油所建物の一部を移設展示しており、戦争の悲惨さと平和の尊さを語りかけています。ホットな話題としては、江戸中期から明治の代まで日本海の物流を支えた北前船の10分の1サイズの模型もご覧いただけるようになりました。

そして東北六魂祭の理念を受け継ぐ「これが秋田だ！食と芸能大祭典」は今年が3回目となりました。毎年5月下旬に開催され、秋田に初夏を告げる風物詩としてすっかり定着しており、引き続き将来的なインバウンド誘客の拡大も

視野に展開していきたいと考えています。インバウンドと言え、今年も秋田港に大型クルーズ船の寄港も相次ぎ、6月にオープンした「秋田犬ふれあい処 in 千秋公園」では、国内外合わせて3万人以上が秋田犬の魅力に触れています。

この1年、地震や台風、豪雨などの自然災害が多発し、人口減少と少子高齢化がさらに進んでいきます。秋田も例外ではありません。しかし一方では、好調な有効求人倍率に加え、地価の下げ止まりも感じられるようになり、地元経済が活気を取り戻しつつあるように思われます。

先頃発表された新語・流行語大賞候補には、堂々と「金足農旋風」が名を連ねました。農業を取り巻く状況が年々厳しくなる中、金農ナインが澁刺(はっさく)としたプレーで多くの人の目を農業に向けさせたように、私たちも具体の行動の積み重ねにより新しい年を盛り立てていきたいものです。明年もどうぞよろしくお願いいたします。

問) 観光振興課 ☎(888)5602

車種別時間ごとの料金(カッコ内は通常料金)	
秋田市内観光	
小型 4人乗り	3時間 = 7,500円(19,800円) 4時間 = 10,000円(26,400円)
ジャンボ 9人乗り	3時間 = 13,000円(30,720円) 4時間 = 17,000円(40,960円)
男鹿観光コースの一例	
小型 4人乗り	6時間 = 20,000円(39,600円) 7時間 = 23,000円(46,200円)
ジャンボ 9人乗り	6時間 = 33,000円(61,440円) 7時間 = 38,000円(71,680円)

*入館料などは別途必要です。



男鹿観光もOK!

秋田市観光myタクシー



なまはげ

なまはげ
タクシーを3時間または4時間貸し切り、ご希望の市内観光地をお得な定額料金で回遊できる「秋田市観光myタクシー」に、新たに男鹿市を含めて巡るコース(4〜7時間)ができました。仲間同士、帰省中の友人などと一緒にご利用ください!

◆ご利用までの流れ

- ① 行きたい場所・コースを考えます。
- ② 「秋田市観光myタクシー」のチラシを、次の場所です受け取り、10社のタクシー会社から前日までに1社選んでご予約ください。
▼秋田駅の秋田市観光案内所 ▼各市民サービスセンター(中央を除く) ▼市役所1階総合案内 ▼秋田空港1階案内カウンター ▼秋田港フェリーターミナル1階受付カウンター
- ③ ご利用日当日、タクシーが指定場所にお迎えにあがりますので、チラシに付いている優待券を乗務員にお渡しください。

秋田市内周遊のみ「秋田市観光myタクシー予約サイト」からご予約できます!
<https://akita-mytaxi.jp>



◆男鹿市を組み合わせた観光コースの一例

- A 民俗芸能伝承館(大町) ↓ セリオン ↓ 男鹿総合観光案内所 ↓ 寒風山 ↓ なまはげ館・男鹿真山伝承館 ↓ 道の駅おが「オガレ」
- B 秋田城跡歴史資料館 ↓ セリオン ↓ 男鹿総合観光案内所 ↓ なまはげ館・男鹿真山伝承館 ↓ コジラ岩 ↓ 道の駅おが「オガレ」

北前船寄港地「あきた」 日本遺産認定記念事業
ミュージカル

北前ザンブリコ

動く総合商社として巨万の富を生み、各地に繁栄をもたらした北前船。人の思いといのちをつないだ北前船と乗組員の物語を、27回のロングラン公演でわらび座がお届けします。

12月12日(水) ▼ 1月26日(土)
午前10時30分、午後1時30分

にぎわい交流館
3階多目的ホール

前売入場料(当日券は各500円増)
一般3千500円 / 小・中学生1千500円

休演日があります。詳しくはホームページをご覧ください。

<https://www.warabi.jp/kitamae/>

問い合わせ▼わらび座 ☎0187(44)3332
文化振興課 ☎(888)5607

12月15日(土)、出演者らによるトークショーを開催します! 時間は午後3時10分〜3時40分。当日の公演を鑑賞したかた限定です。